

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和4年6月29日

鹿児島市長 殿



提出者

住 所 鹿児島市長田町14番3号

氏 名 公益社団法人鹿児島共済会

理事長 貞方 洋子

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 099-226-9111 (代表)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	公益社団法人鹿児島共済会 南風病院
事業場の所在地	鹿児島市長田町14番3号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	大分類：医療、福祉 中分類：医療業 小分類：病院（一般病院）
②事業の規模	前年度の売上総額 9,303百万円
③従業員数	798名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	全処理委託（収集→中間処理（焼却）→最終処分）

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・ 病院事務担当－事務部管財課 (処理計画作成)
- ・ 全部署 (排出元)
- ・ 別添 病院組織図

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和3年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油・廃酸
	排 出 量	82.2 t	1.2 t
	(これまでに実施した取組) ・ 院内感染防止対策 (特にコロナ感染対策) のに伴い感染性廃棄物の廃棄量がかかり増加していますが、院内感染担当と協力し、分別方法など工夫して少しでも排出量を削減できるよう現場教育の徹底を行った。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油・廃酸
	排 出 量	80 t	1.0 t
	(今後実施する予定の取組) 院内感染防止対策 (特にコロナ感染対策) の観点から、ますます使い捨て (ディスポ) 商品の使用が増加しております。全職員による分別の強化ならびに 効率的な使用方法により目標数値に少しでも近づけるように努力いたします。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 感染性廃棄物とそれ以外を細かく分別するよう現場へ依頼し少しでも感染性廃棄物を軽減できるよう現場指導している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 全体職員研修会や全職員メール等で周知し、分別知識の意識向上につながるよう努力します。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油・廃酸
	全処理委託量	82.2 t	1.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	82.2 t	1.2 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・各処理委託会社担当者にヒアリングを行ない、適正な処理がなされているか確認を行なっている。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油・廃酸
	全処理委託量	80 t	1.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>・適正な処理がなされるよう、中間処理場ならびに最終処分場での現状確認を実施し、各処理委託会社への指導・監督を行ないます。</p>		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和3年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	82.2 t	
	<p>(今後実施する予定の取組等)</p> <p>システムを活用し排出量を把握しながら、排出削減に向けて、院内の啓蒙を行ないたい。</p>		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハマまでに掲げるものをいう。)を除く。)を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

公益社団法人鹿児島共済会組織図

令和4年1月11日

公益社団法人鹿児島共済会
理事会
理事長

経営企画室

南風病院
院長

副院長

医療安全管理室
臨床研究支援室
医療連携・相談支援室
T Q M 室
感染制御室
化学療法室

高齢者・健康長寿医療センター

診療部

糖尿病・内分泌内科
呼吸器内科
循環器内科
消化器内科
腎臓内科
人工透析内科
脳神経内科
肝臓内科
ペインクリニック内科
緩和ケア内科
外科
消化器外科
呼吸器外科
脳神経外科
整形外科
小児整形外科
リウマチ科
リハビリテーション科
放射線科
麻酔科
病理診断科

消化器検査センター

脊椎センター

人工関節センター

腰痛仙腸関節センター

薬剤部

薬剤科

看護部

看護部長室
6階病棟
5階病棟
4階病棟
4階東病棟
4階南病棟
3階病棟
I C U
2階病棟
緩和ケア病棟
手術室(中央材料室)
透析室
外来
消化器検査センター
高齢者・健康長寿医療センター

放射線技術科
臨床検査科
臨床病理検査科
超音波検査科
臨床工学科
リハビリテーション科
栄養科

健診部

事務部

人事課
経理課
医事課
フロントサービス課
医療支援課
広報課
情報システム課
総務課
管財課
施設管理課

人材開発室

在宅ケアサポートみなみ風
所長

訪問看護ステーションみなみ風
居宅介護支援事業所みなみ風
療養通所介護事業所みなみ風
看護小規模多機能型介護事業所みなみ風

臨床研究審査委員会

栄養サポートチーム
呼吸ケアサポートチーム
緩和ケアチーム
認知症ケアチーム

委員会

C P 委員会
ICU運営委員会
手術室運営委員会
N S T 委員会
栄養管理委員会
医療安全管理委員会
医療ガス安全委員会
医療材料審議委員会
院内感染対策委員会
衛生委員会
外来運営委員会
癌化学療法委員会
患者サービス委員会
がん診療運営委員会
緩和ケア委員会
機器購入委員会
呼吸器ケアサポート委員会
昇格審査委員会
賞罰委員会
情報管理委員会
D P C 委員会
褥瘡対策委員会
治験審査委員会
透析機器安全管理委員会
病床管理委員会
防災対策委員会
薬事委員会
輸血療法委員会
利益相反委員会
臨床研究倫理審査委員会
臨床検査委員会
臨床倫理委員会
臨床研修管理委員会
医師負担軽減等検討会